

日時：令和3年3月2日（火）14：00～14：35 Zoom 開催
現員：140名
出席：130名

・学長から教授会成立の定足数を満たした事の確認があり、議事進行は企画担当副学長兼学長補佐に委ねた。

I 第11回大学教授会議事録の承認

II 審議事項

1. 2021年度卒業判定（案）について（旧人間生活学部）
教育担当副学長及び教務部長から資料1に基づき2020年度旧人間生活学部3月19日付卒業判定に係る卒業要件充足者及び充足者名について説明があり、原案のとおり承認された。
2. 卒業延期に関する承認について（旧人間生活学部）
教育担当副学長及び教務部長から資料2に基づき卒業延期者3名について説明があり、原案のとおり承認された。
3. 2021年度新規非常勤講師の採用に関する承認について
教育担当副学長及び教務部長から資料3に基づき2021年度新規採用非常勤講師の採用について説明があり、原案のとおり承認された。
4. 2020年度後期 彩の国大学コンソーシアム単位互換履修生の単位認定について
教育担当副学長及び教務部長から資料4に基づき2020年度後期彩の国大学コンソーシアム単位互換履修生の単位認定について説明があり、原案のとおり承認された。

III 報告・連絡事項

1. 危機対策本部会議報告について(2/26(金)実施)
学長、教育担当副学長、健康管理センター長及び事務局長から資料5に基づき2月26日(金)実施の危機対策本部会議の報告と現在の連絡受付状況について以下のとおり報告があり承認された。
 - (1) 緊急事態宣言解除後の本学の対応について（3月7日解除想定）
解除され次第、本学行動制限レベルを2.0から1.5に変更し、教職員、学生及び保護者へ配信する予定。
 - (2) 2021年度前期授業実施形態についてのお願い（案）
専任教員、非常勤講師宛文書について、資料のとおり説明があった。
 - ・学生の登校について
後期と同様に学籍番号末尾が偶数・奇数での登校週指定。
4月9日（金）から1週間を授業準備・履修登録準備の期間に充てるため、授業はなしとする。
理事長からの要望を受け、上記期間中に、友人作りが出来るよう、各学科にて学科紹介や交流会などイベントを企画して欲しいとの説明があった。特に、新入生が大学生活に円滑に入れるよう、各学科で仲間作りの企画に配慮頂きたい。学生支援企画委員会ではサークル紹介などを計画中。
 - ・授業実施形態について
講義系授業は原則ハイフレックス型とする。履修者は原則配当教室定員。教室定員を超える場合、特に共通科目は支障のない範囲で履修者数を検討する。また、教室外で受講する学生向けに、空き教室状況やWi-Fi環境の状況を調整する。
 - ・演習・実験・実習・実技系授業について
各担当教員にて選択（ハイフレックス型、分散型、分散+補講、集中講義併用）とする。
体育Iについては、クラスごとの授業ができないかを保健体育WGで検討中。
 - (3) 授業実施上の依頼事項
 - ・学生アンケートで寄せられた学生のコメントを整理し、授業実施に向けて各教員へ依頼する内容について説明があった。
 - ・新しい総合教育システム（UNIVERSAL PASSPORT）利用方法についてはマニュアル等を準備中。

IV その他

学長から、緊急事態宣言解除後のリバウンドが懸念されるが、卒業式実施、新学期に向けても学内、学生に感染しないさせない行動をとるように、各担任からこまめに情報提供をしてほしいとの発言があった。

以上